

令和7年度 まちづくり懇談会 報告書

会場	開催日時	時間	参加人数
農村環境改善センター	9月29日（月）	午後6時30分～8時20分	11名
そうべつ情報館	9月30日（火）	午後6時30分～7時40分	6名
仲洞爺公民館	10月 6日（月）	午後6時30分～7時35分	20名
地域交流センター山美湖	10月 8日（水）	午後6時30分～7時35分	7名
壮瞥町研修センター	10月 9日（木）	午後6時30分～8時00分	10名
計5会場			54名

【町出席者】

会場	開催日時	時間	三役	出席職員	企画財政課
農村環境改善センター	9月29日（月）	午後6時30分 ～8時20分	町 長 副町長	土門総務課長 大内住民福祉課参事 山崎建設課長	澤井課長 蛭名参事 寺田主幹
そうべつ情報館	9月30日（火）	午後6時30分 ～7時40分	町 長 副町長	土門総務課長 篠原産業振興課長 三松商工観光課長 山崎建設課長 齋藤農業委員会事務局長 河野生涯学習課長	澤井課長 蛭名参事 寺田主幹 前川係長
仲洞爺公民館	10月6日（月）	午後6時30分 ～7時35分	町 長 副町長 教育長	三松商工観光課長 山崎建設課長 河野生涯学習課長	澤井課長 蛭名参事 寺田主幹 前川係長
地域交流センター山美湖	10月8日（水）	午後6時30分 ～7時35分	町 長 副町長 教育長	土門総務課長 山崎建設課長 河野生涯学習課長	澤井課長 蛭名参事 寺田主幹 前川係長
壮瞥町研修センター	10月9日（木）	午後6時30分 ～8時00分	町 長 教育長	土門総務課長 三松商工観光課長 山崎建設課長補佐 谷田部生涯学習課長補佐	澤井課長 蛭名参事 寺田主幹 前川係長

まちづくり懇談会 農村環境改善センター(令和7年9月29日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
1	中学校の新校舎の冷暖房について、体育館など全て完備されているのか。 孫が暑中、体育館で活動している時に、とても暑くて熱中症になりそうだと言っていた。体育館に冷房は完備されているのか。この暑い時代にどのように対応しているのか。	冷暖房は、体育館を除いて全ての部屋についている。体育館を冷房するにはかなりの設備が必要となる。コスト的なこともあるが、道内の市町村を見ても体育館につけているところは一つもない状況にあり、体育館にはない。換気設備をつけたり、窓から熱が入ってくるため窓をなくして体育館のみ外断熱にしている。断熱効果が高いので、外からの熱が入りづらい設計をしている。	建設課	会場で回答
2	建部改良住宅の建替えの件について、今の入居率はどれくらいなのか。	建部改良住宅の建替えが決まって、平成28年11月1日から政策空き家として空いても募集せず、空き家を増やしていった。64戸を40戸に減らすので、今現在26戸まで減っている。公営住宅については、地域優良賃貸住宅も建てる。地域優良賃貸住宅の方は中堅所得者層をターゲットにしており、そちらも含めて建てる。アンケートの話をしたが、全ての方が新しい住宅に入るとは考えていない。 新しい所は家賃が高くなる。払えないので安いところに住みたい、建部地区に住みたい、高齢の方で車がなくて、ゆーあいの家に歩いて通ってるので建部に残りたいという方も一定数いるのではということも考えている。そういう方は、希望する団地に移っていただくことを考えている。	建設課	会場で回答
3	中学校の除却は来年か。複数年かけて除却するのか。	来年度は中学校の除却の設計をする。除却するのは令和9年度の1年の予定。	建設課	会場で回答
4	新中学校のグラウンドにバックネットはあるのか。 スポーツクラブでベースボールクラブをやっている。旧中学校を使っている。そこでやることは想定していないのか。	山側の方には高いネットはあるが、野球用のバックネットはない。聞き取りを行って、ソフトボール程度しかやらないと聞いていた。 教育委員会などいろいろ聞き取りを行いながら進めてきた。その中では野球はやらないということだったので野球をやれるようにはなっていない。子どもセンター側の町道側にもネットはない。小学生や中学生が普通に打ってもそこまで飛ばないだろうという想定の下で行っている。野球を行うとなると総合グラウンドになる。	建設課	会場で回答
5	南久保内の公営住宅が、相当年数が経っている。元の駅の方の住宅の改修はあったようだが、南久保内団地の補修や改修について将来的に予定はあるか。	外壁や屋根とかの話だと思うが、屋根は何年か前に葺き替えをしている。亜鉛鋼板からガルバリウム鋼板に替えているが、そこも大分経っていることは把握している。国の交付金事業を活用して行っているが、耐用年数が過ぎてしまうと交付金の対象にならなかつたりすることがあり、今のところ予定はない。建て替えを視野に検討している。	建設課	会場で回答
6	ここは久保内地区の懇談会の場合だが、今出てきている話は滝之町の話ばかりである。この地域で何かないのか。見捨てられたのか。町政懇談会なので町内のことでいいが、地域のことも聞きたいということもある。	まちづくり総合計画の中に、各地区の振興がある。たまたまこの時期が滝之町に集中しており、この地区を見捨てるということではなく、計画の中で位置づけているので、今後の事業の進捗をみながら久保内地域の方の事業にも取り組んでいけるのではないかと考えている。数年前にこの地区から要望のあった国道453号の道路線形については、右折レーンの整備について町から国に要望を挙げている。 それも時期未定ではあるが、久保内地区がより良くなるために、直接町の事業ではないものについても関係機関に対し要望活動を行っている。今回は滝之町に集中した話になってしまい申し訳なかったが、今後も各地区の構想を練っていきたいと考えている。	企画財政課	会場で回答
7	公営住宅に居住している方が10年先、農家以外の方でどれだけの人がいるのかを町として考えているのか。	公営住宅を整備するには自主財源だけでは厳しいため、国の交付金を活用することになる。その前提に公営住宅の長寿命化計画があり、10年計画になっている。計画の中で、5年ごとに町内の人口や一般住宅数、民間住宅数などがあり、公営住宅の必要数も見直しを行いながら検討していく。その中には各地区ごとの人口もあり、その数字が実態にあっているのか、他の計画の数字を参考にしながら進めている。久保内だけではなく町全体の人口が減っている中、その地区に見合った公営住宅を整備していかなければいけないと思っている。	建設課	会場で回答
8	10年後には公営住宅しかなくなってしまうのではないのか。それで地域として成り立っていくのか。	人口減少、少子高齢化は全国的な問題。本町も移住定住対策に取り組んでいる。できる限り移住に限らず定住していただくようなまちづくりを推進していきたいと考えている。 【町長】課長から申し上げたとおりであるが、説明した3点については町にとって大きな話であり、これは全町的に知っていただきたいというものである。中学校や建部改良住宅の建替えはもう少し早い段階で取り掛かる予定であったが今、佳境の時を迎えてきていて建部改良住宅についても議員の皆さんと協議をしてきて説明できる段階になった。	建設課	会場で回答

まちづくり懇談会 農村環境改善センター(令和7年9月29日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
		<p>滝之町以外の地域についても、地域振興の計画は総合計画で位置づけられており、令和元年度に策定し令和2年度からですが、久保内地区については空き校舎の活用が位置づけられており、それについては中学校を民間に売却して民間の工場が創業しているとか、計画に位置付けられているものについて全てはできていないが、一つ一つの位置づけに基づいて行っていることをご理解いただきたい。</p> <p>土地利用上の問題で、建部改良住宅の移転先として道の駅の横にあるほくと団地の所ということ、その横に仮設住宅の設置も説明したが、有珠山噴火の実証によっては久保内地域のコミュニティーが大切になってくるというのは、前から東部地域は大切なところだという意見をいただいている。</p> <p>そのとおりだと思っており、地域コミュニティーが衰退しないように全庁的に取り組んでいくとともに、土地利用や住宅市街地整備計画など、噴火直後に定めた方針に基づいて優先順位をつけながら取り組んでいるのが現状であり、今日はそういう議論になるんだろうなと思いながら、進めていることが滝之町の中心部であり、決して他の地域、昭和新山地区でもやらなければいけないことがあり、限られた予算と組織の中で取り組んでいる。久保内小学校の空き校舎をどのようにしていくか、空き校舎でいいのかも含めて、皆さんと意見交換できるような場を持ちながら進めていきたい。</p> <p>小学校が休校措置となっており、旧教員住宅も活用に向けて交付金を使って改修して、住んでもらうようにしている。政策的に目に見えない努力をしていることも理解いただきたい。ダイナミックに地域が変わっていくことを考えようという期待の中での意見だと思っているが、なるべく早い時期にお応えできるようにしていきたいと思っている。</p>		
9	<p>中学校横の町有住宅に住んでくれるが、住宅の周りを整備すればもっと住みやすい環境になるのかなと思っている。</p> <p>道路側の8棟、砂利で昔のままの状況。良い環境で居住できる環境になればいい。町有住宅だから我慢しなさいという環境で住んでるのか。住んでる人が、もう住めないということが出ていかないような対応を。</p>	<p>ご意見を参考にしたいと思うが、公営住宅の建替えを視野に、全体を考えたいと思う。町有住宅は教員の住宅であり、今はなくなったので農業関係者とかが入居している。公営住宅や一般入居者の方を優先的にやっているのが現状であるが、そこも踏まえ検討していきたい。</p>	建設課	会場で回答
10	<p>住んでる者として寂しさを感じている実態もあるんだなと。久保内地区の将来ビジョンの話を聞ければなど期待して参加してくれてるんだろうと思う。小学校と中学校を渡り廊下でつないで、一貫教育というか、連携をもって教育にあたっていくことで良いと思う。</p> <p>久保内小学校は現在休校という形で、子どもも少ない中で小学校2校というのは現実的ではないと思うが、この小学校の今後の在り様というか、補助金で改修しているのでその残があるうちは手を付けられないという理由もあったと思うが、この見直しについて話していただきたいこと</p> <p>と、改善センターや旧保育所、青少年会館、町有施設の有効活用という話があって、この施設を将来どうしていこうかと。当時はまだ小学校もあって、開放事業も小学校を使おうという話もあって、そのあと休校もあって、その議論はストップしているということもある。</p> <p>地域の施設を今後どう生かしていくのか、具体的な方向性も煮詰まっていないことを承知してるが、できればこうりたいという思いも聞かせていただければと。併せてそうべつ温泉病院が伊達に移転した。ある程度の規模の病院が久保内地区にあるということで、地域と学校との連携を含めて大きな役割を果たしてくれていたと同時に、</p> <p>スキー場や改善センターが合宿等で利用されるためには、病院がこの地域にあるということが有効なことで、診療所が週1日開設されているが、地域の関係人口を呼び込む上での部分では残念なことになっているのが現状。この地域の将来ビジョン、こうりたい、こうなってほしいという町長のお話をいただければありがたい。</p>	<p>【町長】小学校については、補助金と起債で外壁と屋根を直したのが11年前くらいだと思う。その償還については10年間の縛りがある、令和8年度以降については、工夫によっては用途の変更をしても確か大丈夫であったと思う。今まで中学校整備とかに教育委員会を中心に力を傾注していたところがあるので、必ずしも議論をできる環境になかったということをご理解いただきたい。</p> <p>学校の活用については、改善センターや旧保育所などの今後のありようについてビジョンを描いていく必要があると思うし、プールもまだ残っている。財源が確保できれば撤去し、平場になることによっていろんな土地利用が考えられるようになってくると思うがまだそこまではいっていない。</p> <p>そうべつ温泉病院の跡についても活用については担当レベルで話しているが、そういったことも含め、久保内地域のまちづくりについて、総合計画や今まで策定した計画を踏まえて、まず役場内でプランニングをして地域の方と意見交換できる場を設けていければいいと思っている。土地の有効活用を第一に考えているということ、お互いの共通理解の基に進めていくことが大事だと思っている。</p> <p>温泉病院の跡もどう活用方法があるのか、小規模事業所や企業を誘致、人材を誘致することが大事なのかなと。この地域に若い人が帰ってきてるので、産業の振興として農業とか既存の産業を振興していくことも大事であると思っている。そうしたことを積み上げていって人口を減らさない対策をとっていくことが重要であると思っている。</p> <p>具体的にここにこういうものがあつたらいいとか、これからそういうことを検討できればいいのかなと思っている。答えになっていないが計画に基づき、地域の皆様とも検討の場を早めに設ければと思っている。</p>		

まちづくり懇談会 農村環境改善センター(令和7年9月29日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
11	<p>具体的な将来ビジョンが示されると、行政だけにお任せではなく地域住民の意見もその場で交換できれば良い。若い子供が増えてきてる。剣友会の子供たちも増えてきている。剣友会で習った子供たちが社会人になって久保内に戻ってきて指導者として指導している。</p> <p>地域の将来ビジョンが次のステップに繋がるものになると思う。具体的に言えない部分もあることは承知してるが是非そういう場を捉えて良い地域になっていくようお力添えをいただきたい。</p>	<p>【町長】この地域の宝物だなと思うのは、若い人が帰ってきていてその方々が活躍してる。人数的に多いか少ないかはあるが、剣友会が復活してきてるとか明るい素材があって、そういう方々の流れを作っていきたいと思う。ここ出身の方が戻ってきて地域の指導者になりつつあるということはあるが、将来に向かって繋がっていくことだなと思っている。</p> <p>農業の基盤整備の関係も検討しているが、若い人達が将来農業を営んでいく方向付けが出れば、そういうような地域にしていけることが大事なんだと思っている。</p>	企画財政課	会場で回答
12	<p>久保内小学校は、ほかに見ない形である。ヨーロッパ風であり、円形であって中庭があり、避難所施設である。有珠山噴火による避難施設は久保内中学校を売却したことによって減った。久保内小学校を将来的にも避難所として残して大切にしていかなければならないが、そこに賑わいを作ることはできないか。</p> <p>指定管理を受けて、ゆーあいとパークゴルフ場の2つ合わせて大体年間7万人来る。お風呂だけで6万5千人入っている。久保内ふれあいセンターで大体1万5千人。それだけ入っているの施設によってはそれ位来る。久保内ふれあいセンターも30年、平成4年に出来て結構傷んできているし改修しなければいけないところも沢山ある。</p> <p>弁景温泉も素晴らしいということで、札幌などからも来ている。温泉施設を将来的に改修するとしたら、小学校の横にフィンランドログで温泉施設をもってくる。フィンランドサウナも活用する。フィンランドサウナは水風呂がいらぬ低温サウナであるからそういうものを建てることによってそこをにぎわいの場の一つに出来ないかと考えている。</p> <p>校舎を上手く使うことによって、もしかしたら年間5万人位来るのではないかと、という夢をもっている。そういう夢をもって東部地区を上手く売れないかなと。町は財政支援、アイディアは地域で出して雇用も生む。指定管理で二十数名の雇用をかかえている。もっと雇用をかかえて人を採用することによって、雇用の場も出来る。滝之町、昭和新山地区だけではなく、久保内にもあるんだという夢を持っている。</p>	<p>【町長】大変夢のあるプランを賜った。小学校の財産をこれからどうするか考えなければならないが、そういう手段があることを前提にしながら、その次のステップにいった時の活用について、思いつかなかったプランを今後の参考にしていきたいと思ってるし、指定管理の代表としっかり話し合っていきたい。今、アイディアをいただいたように、このまちづくり懇談会もそのような場にしていきたい。</p>	総務課 企画財政課 生涯学習課	会場で回答
13	<p>小学校は休校中だが、一切使用できないのか。旧保育所の施設も使用できないのか。久保内で保育所、小学校がなくなり中学校もなくなった。お子さんがこの地区に少しずつ増えているが、活気や子供たちのふれあいが地区の中で少なくなっている。この地域は何かやるとみんな協力したり出てくれる地域だったが、最近出てこない人が増えてるなど実感している。</p> <p>今日も来てみて少ないと思った。自分の町に少しずつもういいよって、久保内地域は活気がないって考えていて。去年、2回ほど社協の地域食道に手伝いに行った。チラシを配ったり声かけして、いつもだったら出てきてくれる人も出不精になっていて。</p> <p>自由に使える施設がなくて、時々お茶のみしてもいいし、昔みたいに百人一首やカルタとか、たまに子供たちとそういうことをしたり、皆さんの気持ちの中にわくわくするような気持ちを少しずつつくっていけばと。個人的には隣近所さんとの付き合いもあるんでしょけど。昔は久保内のふれあい交流会のあとに久保内全体のスポーツ交流会をしたりしてたが最近、人と人とのふれあいが少ない。</p>	<p>保育所は大分経っているの、久保内小学校のような縛りはない施設だと思っていただいて良い。しかし、久保内保育所が滝之町保育所と一緒になったときには既に老朽化しており、最近ではないがネズミの跡があったり床が抜けそうになってたりという状況なので使うことは難しい。</p>	総務課	会場で回答
14	<p>久保内は、学区としてのコミュニティが強く、子供を中心としてまとまってきた地域。久保内小学校100周年記念を終えて、その時に子供たちが埋めたタイムカプセルがあって、20年位は大丈夫かなと思ってたが休校の状況になって、閉校ではないので久保内小学校はまだ残っているという認識でいる。</p> <p>今後、再び学校として再校できるのか否か。今日もいろんな意見が出たが、久保内小学校がそうでないとすれば、どういう活用があるのか。具体的な方向性が見えてこないといけじめもつけないんだらうなと思っている。時期も来たのもうどうなのかなと思っているが、時期が決まらないのにタイムカプセルを開けるというのもどうなのかなと思っている。何らかの方向性が決まった段階で、久保内小学校の区切りをつける時が来るかもしれない。</p>	<p>【町長】休校措置をした時の学校運営協議会の会長を務めていただいていたこともあって、その経緯はよく承知をしているところ。コロナもあつたり壮瞥中学校の建て替えもあつてそちらにパワーを費やしていたということもあつた。今の問題については先送りになっていたというのが実態だと思う。</p> <p>一つの方向性を決めないといけないんじゃないかということとは全くその通りであつて、教育長が新しくなったところもあるので。学校の整備も一段落しているところもある。方向付けをし、まちづくり全体を考えていきたいと思っている。学校は休校であるので再開することは可能であるということであるが、地域並びに保護者がどう思うか。</p>	生涯学習課	会場で回答

まちづくり懇談会 農村環境改善センター(令和7年9月29日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
	その時にタイムカプセルを出して、当時の思い出話もしながら久保内小学校を忍んでもらうことが必要なんだと。それがなくずっと来ているわけで、心配している面もあるし、卒業生もどうなっているんだろうということになっている。今度の教育長も久保内に縁のある方が来られるということですから、そういうアイデアや意見が出てきてくれればいい。100周年の後に、そのような取組をしていたということを町長の頭においていただき、検討いただきたい。	【町長】学校を2校にするという方法もあるし、ほかの活用もあるということで、その辺は我々の方でよく検討して、地域のみなさんとも協議をして方向付けしていきたいと思っている。		
15	人口を減らさないで定住者を増やすというような話があった。移住定住の事業とか新規就農事業とかはもう何十年かやってきてと思う。私も移住定住に参加して帰ってきて就農した。いつからそれを始めて、いつまでにどれだけの人が応募して、どれだけの人が残って。新規就農であればどれだけの人が新規就農しているのか。その辺は検証をしたことがあるのか。	【町長】移住定住に向けたプログラムとか、新規就農のプログラムとか、何人移住されてきたかは資料がないので正確な数字は言えないが、二桁までは届いていないが、数年間行ったものとして少なくとも私の中では二組いるかなと思っている。未だに壮瞥町に定住されていて、新規就農についても新規就農した方、親元就農した方がそれぞれいて、正確な数字は分からないが施策の効果はでているものと思っている。定住対策は、どこでも問われるも。その地域に産業があって、産業が繋がっていくというのが大事であり、子育ての環境や住まいの問題、総合的な政策として考えていかないと、いろんなプログラムをやったから定住に繋がっていくものではなく、住宅もそうだが総合的に取り組んでいったものが定住に結びついて、人口減に歯止めがかったということになるんだと思う。昨年来、人口は増えていないが、大きな要因としては、そうべつ温泉病院が移転したこともある。逆にその前の年は鶴雅リゾートが立地し社員寮を建てたこともあり人口が増えた時期もあった。産業があることが人口減に繋がっていくもので、先程来、この地域をどうするかということについて、小さい企業でも業の誘致と人材の誘致を図っていくということが一番大事なのかなと思っている。そのためにアンテナを高くもって、少しでも機会をつくっていきたいと思っている。それぞれのプログラムは、それぞれに一定の効果はあったと思っているが、そういう取組を通して学んだことは産業の振興と環境整備、教育や子育て環境を整えていく、そういう総合的な施策を展開していくことが重要ではないかと思っており、役場内で協議を進めていきたい。	全庁	会場で回答
16	総合的な政策の中でという話で、ここへ戻ってきて20年になるが、移住定住といった町の取組の形が変わってきているのか。私が参加した移住定住というのは、この町は本当に移住定住を望んでいるのかという感じを受けた。理由は、案内してくれた職員が壮瞥町のことを聞かれてほとんど返答できない。壮瞥町はこういう町だっていうことを。半分か三分の一は昔いたものとして私が答弁した。 そんな状況では実際に参加した人はこの町に住もうとは思わないと思う。新規就農も、農業委員会が農地法を知らない。私、新規就農を申請して、一回はねられ却下された。道と繋がりをもって話したら、道の方から何も問題ないと。道の話では、新規就農というのは新規就農支援法を使って就農させる。農地法三条による就農があった。今はどうか分からないが、事務局長と委員長が支庁に聞きに行った。それで、新規就農も移住定住も本気でやる気あるのかこの町は、と思われると思う。	【町長】その辺の経緯は、私なりに承知をしているつもりである。そういうことにならないように努めていきたい。足りないところがあるかもしれませんが、気がついたことがあったらご指導いただければと思っている。	企画財政課 農業委員会	会場で回答
17	農地法三条の新規就農は、私が就農したのは16年前位で、その時から要件が変わっているのか変わっていないのか聞きたい。	後日回答。	農業委員会	後日回答済み
18	新規就農の話が出たので、ご夫婦で新規就農で久保内と滝之町にワインブドウを中心に熱心に取り組んでいるので地域としても温かく見守ってあげたい。			

まちづくり懇談会 そうべつ情報館(令和7年9月30日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
1	テレビで、公営住宅で独居老人が亡くなっていた。住宅に遺留品が残されていて、それを処分するにも時間も費用もかかる。裁判をおこさないで処分が出来ないということだった。入居するときの契約書に、後々のことを謳う契約をした方がいいということを言っていた。事例を調べて、公営住宅入居契約の参考資料としてやった方がいいかと。裁判所に申し立てをして、処分できるまでに5年位かかるとのこと。遺留品の処分にも何十万かかるとのこと。高齢者の資金運用計画もやっていた。建部改良住宅は高齢者の方が多いので、後々のことを考えられた方がいいのではないかと。都会の話なので、身元がなかなか分からないまま入居させてた。この辺だと、どこに親戚がいるとか分かりやすい。全く身元が分からなくて行旅死亡人になっているみたいなのわけ。訴訟も含めて、入居するときの契約書に連帯保証人にもたせることができるのかも含めて研究しなければいけないのかと。	民賃も含めて全国的な話題になっている。個人の財産という部分も絡んでくるのでどう処分するのか、町が全て処分していいのかという課題もあるので他の事例も参考にしながら考えていかなければいけない。実際に、今までそのような例はないが、一度、福祉部局が入って片付けたというような記憶があるので、福祉部局とも連携しながら考えていきたい。 【副町長】遺留品処分は保証人をお願いできないのか。連帯保証人はあくまで家賃分の保証だけなのか。 【山崎課長】家賃のみ。	建設課	会場で回答
2	建部の建替は、今住んでいる方の移転ということか。新たな募集も含まれているのか。 その説明会を11月頃にするということか。	建部改良住宅の建替事業なので、今入居されている方の移転が第一になる。入居者の意向をアンケートで伺って、新しい住宅に入ると家賃が上がってしまうのでそれでも新しいところに入居したいのか、家賃を払えないので安いところに住みたいのであれば建部の古い住宅に移るのか。建部のコミュニティがいいのでそこに残りたいですとか、高齢車で車がないので、ゆーあいの家まで歩いて行っているのでもそこへ移ると通えなくなるのでもということもあると思うので。全ての方が移るということではないと思う。今住んでいる人達は公募をしないで優先して移転できる方であり、残ったところを公募する。 地域優良賃貸住宅について話をしたが、公営住宅は国の施策でやっているもので、低所得の住宅困窮者で住宅のセーフティネットで行っているもの。 地域優良賃貸住宅は昔は特定公共住宅といっていたものと同じだが、公営住宅の所得よりも上の中間層、普通でいうと一般の民間賃貸住宅に入れるような層になるが、そういう層になるものを2棟12戸建てる予定。町内に民賃住宅が少ないので、ある程度所得があって公営住宅に入れない方、そういった方は収入があるので町内に住めるところがないので伊達市に住むということがないように、町の施策として中間層をターゲットに建てる。そういったところは公募になる。	建設課	会場で回答
3	大雑把な質問になるが、今人口がどんどん減っている。10年後の町のビジョンをどのように考えているのか。人口予測を元に住宅を建てたり学校を作ったりしてと思うが、その辺を教えてください。	【町長】いろんな施策をやっていて、人口を増やしていくのは難しいと思っている。全ての施策は人口減に歯止めをかけるという思いでやっている。一番は働く所がある産業の振興に力を入れている。住まいの問題についても、住宅や中古物件を買う動機付けに100万円補助するとか、新築で町内の事業者を使っていただくと200万円補助するとか、公営住宅以外にも住宅施策を行っている。また、資金に余裕があつてアパート経営をしたいという人がいたら、1棟150万補助する住宅政策も持っていて、活用されている方もいる。民間住宅は平成26年に1件あり、鶴雅リゾートも活用している。 子育て支援施策でいうと、学校や保育所を新しくしたり子育て応援祝金や入学の時には5万円を支給。近年出産数が少ないので、令和7年度から出産に対し50万円支給するようになっていく。総合的な施策をやっているということ、地域おこし協力隊や外部の人材を誘致することなど、定住に結びつくような施策をやっている。 その中に住宅や中学校の整備、情報館の拡充というものも指定管理事業者からもキャバを上げてもらわないと売り上げの限界まできているということで、まだまだ伸ばしていきたいという考えから、設備投資をするにしても見合う雇用ができてくるなどを考えながらやっているが、全てが順調にいったる訳でもない。 鶴雅リゾートが社員寮を建てたこともあるが、昨年11月にそうべつ温泉病院が伊達に移転したということもあって人口減少傾向にある。いろんな施策を組み合わせることで人口減に歯止めをかけていきたい。総合計画や総合戦略をもっており、人口の推移は目標値をもってやっており、5年毎に検証評価をやっている。今、国勢調査に御協力いただいているが、次の5年後の令和12年で2,300人という目標をもって	各課	会場で回答

まちづくり懇談会 そうべつ情報館(令和7年9月30日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
4	<p>何故そのような質問をしたかという、移住してもうすぐ3年位になるが、今後10年後もこの町に住み続けるかを決める時期に来ている。とてもいい町ですごく気に入っているが、幾つか不安がある。交通の面、バスの便がどんどん減っている。これは都会もそうなのでどうこう言えないが、今60代だが10年後、70代になって免許返納した時に交通はどうなのか。壮瞥に住めるかなという心配がある。そういう視点でも考えていただきたいのと病院がない。</p> <p>友人の話だが、子どもの出生率が減っているのは病院がないから。助産婦さんが一人でもいればもうちょっと変わるのかなと。ハードの面だけではなくソフト面でも考えていただければいいのかなと思うのと、学校を小中一貫にされるといことで、どんな学校になるのかわくわくしてるが、道内でもいろんな学校ができて、教育は人を集めるいい施策だと思う。折角、小中一貫にするのであれば、壮瞥ならではの教育体制、例えばフィンランドをやっているの、フィンランド語の講座を特別な授業の中とかでやって特色をみせるとか。海外に中学生を行かせてますよね。そういうのもっとアピールして、それをもっと外の人に分かるようにしたら、このまち面白そうだな、移住してみようかなって、子どもを持つ人なら思うのではないかなと感じた。</p> <p>その一つとしてはシュタイナー教育がありますよね。シュタイナーは全国から人が来ている。その教育を受けさせたいから。折角なら壮瞥もそういう町になってくれたら嬉しい。そうなら私も第3の大人として、子育てに協力できる町だったらいいなと思って質問させていただいた。</p> <p>コミュニティタクシーも、例えば、札幌に行きたい時に、朝室蘭までバスに乗っていったりしている。そういう時間帯も使えるのかとか。朝6時だと無理でしょとか、使い勝手の問題があって使えない。今は全く問題ない。あと10年も大丈夫。そこは今後の課題として、不安を持っているという話をしたかった。これは私だけの問題ではないと思ったので。</p>	<p>【町長】大変貴重な御意見、ありがとうございます。地域交通については運転手不足もあったり路線の採算が確保できないといったことから撤退したりしている。それを補完するため、十数年前からコミュニティタクシーというタクシーを活用して町内移動や、買い物はなかなかできないんですけど、通院便を最大限活用していただくよう力を入れてやっている。不安の全面的な解消にはならないが行っているというのが一つ。病院についても伊達市が近いという環境もあって、開業医やクリニックも含めてどうしても伊達の方に行ってしまう。</p> <p>伊達市も開業医も我々と同じ世代であり、その後どうなるのかという不安もあり、伊達市から開業医がいなくならないようにしてもらいたいというのが僕の願いでもある。そういう医療の問題も確かにある。教育についても、そういうまちを目指していくのも一つであり、力を入れていきたいと思っている。</p> <p>【澤井課長】地域交通は全国的な問題でもあり、運転手不足や経費の高騰で運営が困難になってきており、特に我々のような小さな町にとっては影響が大きい。事業者も事業として成り立っていないので、路線の自治体で補助をしながら何とかやっていたところである。それを補うためにもコミュニティタクシーをやって、利用しづらい、利用方法が分からないなどの意見も当時からもあるが、それらの意見を聞きながらやっているところである。</p> <p>【町長】どこまでお応えできるかということは今後検討していかなければならない。</p> <p>【澤井課長】通勤通学に、公共交通を使われている方のための時間帯についてはある程度便数は確保していただいている。そういう人には利用いただいているが、それ以外のところでは、厳しい状況になっているのが現状。壮瞥から札幌に直接行きたいという便が少ないが、バス路線が繋がっていないところはコミュニティタクシーを使っていたら、バス停から室蘭行きのバスに乗っていただき、JRやバスで札幌に行っていたらと思う。</p>	企画財政課	会場で回答
5	<p>今の壮瞥から室蘭までの話、製鉄記念病院と洞爺温泉病院の間で「つばさ号」というのが走っている。話を聞けば、伊達市内では利用のルールがあるようなないような感じ。「つばさ号」が活用できないか。「つばさ号」の利用の可能性を役場の方で調べてもらって。町内の人はかなり柔軟に利用しているようである。行政が、多少お金を出してもいいから便乗できるのかできないのか。許認可など難しいような気がするが。</p>	<p>【町長】検討できるかできないか調べてみる。</p>	企画財政課	要確認

まちづくり懇談会 仲洞爺公民館(令和7年10月6日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
1	建部団地の建て替えについて、建部団地の方が入居されるという認識で良いか。	建部団地の方が移るのが第一だが、アンケートを取るので、空きが出たら公募することとしている。	建設課	会場で回答
2	決算額に水道事業は入らないのか。決算の推移も折れ線グラフみたいな分かりやすい表現にしたい。	上下水道のインフラが問題化しているので、今後資料作成の際には参考にして改善していきたいと思う。 10月号の広報で各会計の決算の概要をお知らせしている。水道事業、集落排水事業の決算については歳入と歳出額についてだけ載せているが、もう少し詳しく載せられるよう検討したい。	企画財政課	会場で回答
3	地方債残高が増えていくのは分かるが、長期見通しではピークはいつなのか。	地方債残高のピークは令和9年度頃という見通しを立てている。	企画財政課	会場で回答
4	昨年、地域から要望を3点出し、町から回答をいただいたのでこの場で報告する。1番目は大川の堆積物の件については対応いただいた。2番目は交通・遠距離通学の生徒への対応に関する事で、コミュニティタクシー、普通列車と道南バスの接続についてで、道南バスはダイヤ改正された。それ以外は難しいとの回答であった。3番目のテレビの設置については対応いただき感謝する。 今年度の要望について、仲洞爺公民館は行政財産であり避難所にもなっている。ここの照明をLEDに変えてもらえないか。電気設備も古いため、漏電点検等の老朽化対策を要望する(紙面での要望書がないことを会場で確認済み)。		建設課 企画財政課 生涯学習課	会場で回答
5	情報館の駐車場が増えるのは良いが、子どもの憩いの場はなくなるのか。	ほくと団地側の芝面を削り駐車場を拡充し、今の遊具があるところは手をつけずに残そう考えている。	商工観光課	会場で回答
6	日本人口は12,400万人。1945年、終戦後の人口は7,200万人だった。私は1949年、昭和24年生まれで1950年は8,644万人。人口を増やすということを皆さん一生懸命やっているんだけど、私自身はもう人口は増えないと思っている。基本的に子どもの数も減っている。私の親戚もいるが、その子供たちも結婚もできない、興味もなさそうだし、人口減少対策というのは非常に難しいと思っている。	人口対策は非常に難しい。工夫次第では増える可能性はある。長年の経験から一つ一つの政策を事業をやってもなかなか人口増には結びついていかない。一番力を入れているのは地域に活気あふれる産業があることが重要。人や企業の誘致とか。今ある農業と観光業を、しっかりと次の世代に継承していけるように産業の振興が一番大事であると思っている。子育て支援や老後の安心安全対策が重要。 交通については都会でも問題になっている。 住民が減っていくことが大きな問題であり、コミュニティを維持していくことに取り組んでいかなければいけない。高校も築60年以上経っている校舎であるが近年も出願者がいおり、すべては定住対策に繋がるように考えている。今、子どもが70万人位しか生まれていない状況である。60年後には5,000万人位の人口になり、本当に大変な状況になるのではないと思う。国のお金や民間資本をもってくるなど、総合的な施策の推進を考えている。若者に住んでもらうためには教育も大事である。二十数年前に定期雇用が推奨された時代があった。今は共働きや非正規雇用が増えており、自分の家庭の将来設計ができない時代になっているのではない。やはり企業に来ていただけるような環境を作っていくというのも、非常に大事に思っている。	企画財政課	会場で回答

まちづくり懇談会 地域交流センター山美湖(令和7年10月8日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
1	道の駅の図面を拝見した。大型車が大型車両スペースに車を止めているが、店の前を通って止めるような導線になっている。改修したときに駐車場の数が増えるが、大型車の入口を右側(普段は出口の所)から入れて、ピンクの網掛けの所に移動すると、お客さんと大型車の接触が少なくなる。今まで事故も起きていないが、説明を聞いていてそう思ったので検討できるなら検討も必要かなと。町道に右折レーンを設けることは非常に良い考えだと思う。	大型車の駐車スペースは、切り回しのスペースを設けなければいけないが、当初から現状のスペースしか取れず、あまり切り回しをしないで駐車して、その先に出口があるレイアウトとした。今回、大型車の駐車スペースを増設できないため、当初の考え方を踏襲し、単純な動きで止められるようにしていきたい。駐車場を増設するにあたり、大型車用がもう1台分あった方がよいとのことから増やす計画でいる。1台分増やすことによって現状の出口では出づらくするのはとの意見があって、出やすい位置(ほくと団地側)に出口を移すように考えている。右折レーンの整備は、数年前に国道側にも右折レーンを整備していただき、地元住民との協議の中で、繁忙期には町道も渋滞するので町道にも右折レーンがあった方がよいのではという意見もいただいていたので計画に入れている。	商工観光課	会場で回答
2	ほくと団地の1号棟の前と道の駅の間の縦線に、大型車2台位止まっているのを何度か見たことがある。トイレだけ使って帰るからそういう止め方をしてるのか分からないが、空いているのにあえてそこに止める人がある。	そこに止まっていた大型車はどのような車両だったのか。→箱車	商工観光課	会場で回答
3	町道の右折レーンについて、一部が三車線になるということだがどちら側を広げるのか。 難しいんだけど、町道側にも右折レーンをつけて、スムーズに流れるには信号が必要。なかなか警察は許可しないだろうけど。 右折レーンを作っても変りみがないと出れない。 これを見て思ったが、駐車場からの出口、出口や出口の向かい側にあふれしめいけど、右折が伊達方面への看板をつけると流れが変わるのでは。中島線を抜けていけるのでそれも考えてみていいのでは。	道路用地的には余裕があるが、タカシナ側にずらして、歩道が3mあり2mまで縮小しても大丈夫なので、歩道と路側帯を狭めることで右折レーンを確保する。国道から80m区間の間で作る計画となっている。 横断歩道用の信号機は、公安委員会の方で許可して付けていただいている。十字路の交差点や交通量の多いところ、事故発生が多いとか条件がないと、T字路は要望を出してもなかなか設置は難しい。 伊達、滝之町方面に抜ける車は抜けやすくなり、車溜りは今の状況よりは解消している。信号があるといいと思うが、今言った理由でなかなかつけていただけないのが現状である。 安全な誘導のサインも設けようと思っている。国道と町道の交差点で渋滞が起きるといのも、駐車場に出入りが2カ所ある。手前側から出してしまうと距離が短いのでその辺で詰まってしまうこともあり、国道側については入るだけ、奥の方から出てもらいたい流れで誘導したいと考えている。表示についても予算内で考えてみたい。	商工観光課	会場で回答
4	中学校が出来て、小学校の児童との交流ができてると思う。2カ月が経過し子どもたちの反応はどうか。	渡り廊下で繋がったが、今は主に中学校の生徒が小学校の音楽室や家庭科室を使う形で往来している。今のところ小学校が中学校へというのはなかなかない。今後12月頃に小学校の図書室を中学校に移動するので、そうであれば行き来は多くなり、そこで交流が生まれたいと思っている。	生涯学習課	会場で回答
5	自分の所ではアパートもやっている。外国人の受け入れができないかという話がたまにある。使い方を聞くと、大体2LDKか3LDKなので、そこに4人位入れて生活させたいという話。勤務時間になると職員が送迎するという相談があったが、現在は空きがないと話した。公営住宅の中で空いている部分、公営住宅法というのがあって、外国人のために開放するという話はないが、例えば1棟2戸とかの建物を、外国人が地域で仕事をしている人、その人たちのために開放できないのか。個人では問題が残るので、法人化している企業に、責任は企業に預けるという条件で空いているところを貸すのは不可能なのか。先々検討の余地はないのか。今現在どうしているかという、伊達から通わせている。送迎していると思うが、送迎が負担になっている。外国人が町内で生活するようになると大なり小なり経済的効果は発生するだろうということも思ったので質問した。 町有住宅であればという余地があれば、少し具体的に考えていただければありがたい。	公営住宅に外国人が住めるか住めないのかということについて、身元確認のため提出が必要な書類はあるが住めないことはない。公営住宅は国の施策でやっており、低所得者で生活困窮者のための住宅、住宅セーフティーネットとしての住宅。公営住宅法で色々決めがあり、シェアハウスのような使い方となると公営住宅は親族しか住めない。同居するのは親兄弟しかできない。個人にしか貸せないの法人に貸すことはできないということになっている。今お話しされたような使い方は公営住宅ではできない。もしやるとすれば町単独でそういう住宅を建てるなり公営住宅を用途廃止して町の単独住宅として管理するとかして、町の外国人施策と【町長】町有住宅を使ってもらっている。 【山崎課長】町有住宅も職員と教員のための住宅。「その他町長が認める場合」という例外的なものはある。滝之町地区は学校があるので、あくまでも職員と教員の住宅。まずは蟠溪で、久保内が小中学校がなくなったので、今やっているのは産業振興課から農業研修生として受け入れたいという要望を受けて、「町長が特別に認め」て入っているのが久保内地区にある。 公営住宅に外国人が住めないということではない。2〜3人でシェアハウスのような使い方はできないということであって、外国人の個人や家族という方は阻むものではない。	建設課	会場で回答

まちづくり懇談会 地域交流センター山美湖(令和7年10月8日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
6	<p>お願いができないかなと思っていることが一つあり、委嘱状をもらった形で長く務めた人、町の表彰条例で12年努めると町から感謝状が贈られる。その方がそこでやめるならいいが、ずっと続いている人もいる。他の地域を見た時に、その役職が更に20年続いたとすれば32年やっている。全体で30年を超える人たちに再度感謝状みたいなものを出す機会がないのかなと思っていた。</p> <p>登別市は、どういう段階になっているかわからないが感謝状という形で市が気持ちを表すというか。長くやった人たちは、それが目的でなんて人は誰もいないと思う。12年で感謝状出しているから、25年、30年やったんですかといってそのままの状態かなと。それでいいのかなという感じ。新聞なんか見ても段階的に踏んでしているような気がする。</p>	<p>【町長】条例では、消防団の方が10年20年30年とあるくらいで、それ以外は12年の基準でそれ以外はないというのが実態。今提案してもらったが、同じような課題意識は持っていた。感謝状をあげる基準がないので、特に認めるものでやるよりも何か基準があった方がいいということだと思う。他の自治体の例もあるということで、早速、所管課の総務課に調べてもらって、疑問に応えられるように。議会とも相談しなければいけません、検討を進めたいと思う。</p>	総務課	会場で回答
7	<p>長くやっているのもどうなんだという話もあったが。</p>	<p>現実的に長い人にどう感謝の意を伝えるかということ。現にそういう方がいらっしゃる中なので、それはそれで検討していきたいと思う。</p>	総務課	会場で回答

まちづくり懇談会 研修センター（令和7年10月9日）の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
1	以前は小学校のグラウンドに赤松が植えてあった。何とか残してもらえないかと無くなって惜しいが、学校の周りに木や植物を植えるとか、環境整備を町として考えてるのか。	赤松は工事の関係で無くさざる状況で伐採した。現状、駐車場や校舎、グラウンドで敷地をフル活用している状況。植物の植生などは場所も含めて中長期的に学校と相談しながら考えたい。	生涯学習課	会場で回答
2	要望だが、木の無い学校は考えられない。教育の上でも木があって、観察しながら学ぶこともある。用地が少ないといえ、通学する道に素敵な木があったらいいし、いろんな木を植えて木のぬくもりのある雰囲気のある学校にしてほしい。建物と駐車場ですごく殺風景。工夫して植物を植えてほしい。勉強にも役立つ。軽く考えないで真剣に向いてほしい。	【町長】基本的にはおっしゃるとおりだと思うが、一方で木の管理となると大変な状況になることもあり、植栽の計画はあったがしばらくは芝で様子を見ようということで最初は走ってきた。意見をいただいたので再度検討して。赤松についても残してほしいという話もあった。大きな木になってきて管理できればいいが、危険性もあって教育委員会の検討の中でも役場側の検討でも今回整理したほうがいいのかという結論に至った。 【澤井課長】限られた敷地の中で整備していかなければならずに考えたこと、町道沿いにあった赤松の木は樹齢も経っているもので、部分的に腐食していたり強風が吹いたときに枝葉が児童に当たる危険があること。カラスが巣を作り子供たちに危害を与える危険な状況もあったので伐採することした。新たな植生については管理面が大変ということもある。日本ハムファイターズの応援大使が植えていった木が2本ある。	生涯学習課	会場で回答
3	前の教育長の時に赤松のことで話しに行ったことがあり、そういうことも聞いた。マイナス面だけで考えてるので教育的にプラス面で環境を整え、危険なことはその都度考えれば良い。前もって危険だから、カラスが巣を作るからではなくて。どこの学校にも木がある。木に囲まれた校舎の中で、プラス面を考えて教育環境を考えてほしい。木にもいろいろ種類があるので、巨木にならない木で良いので学校に植えてほしい。	【澤井課長】木も成長する過程を観察するのも教育の一環なので、緑のある環境が適している御意見と言うことで何う。 【町長】教育委員会内部でも検討させていただいて、樹種についても何がいいか、将来の維持管理の面も含めて検討していきたい。 【教育長】いろんな効果も、四季が分かったり身近に感じたりある。敷地の問題とかいろんな課題があるので検討したい。私が小学校にいたときに台風とかがあって、倒れかけていたので2本ほど伐採した。新しく樹木の選定や木だけではなく花もあるので検討させていただきたい。	生涯学習課	会場で回答
4	中学校のプールはどうなるのか。活用するか廃止にするのか。 現状、廃止の方向で進めているということか。	【町長】利用実態としては、コロナに入って3年間ほど休んだということもあって今すぐには再開できない状況になっていること。去年も再開に向けて教育委員会で検討してもらって、一部補修もしたがこの状況では使えないとのことで、改めて再開に当たってどれ位の設備投資、維持経費になるか調査してもらっている。 昭和53年度に整備されて、上屋は平成6年度に整備しており改修には何千万という試算があがってきている。再開は非常に難しいのではないかとということで近々に議会にも相談させていただく状況になっている。小学校の学習指導要領上で4回程度使うことになっており、今使えない状況であるため、去年は洞爺湖町のプールを利用させてもらった。今年度は豊浦町と伊達市のプールを利用させてもらっている。一般の利用は大体1,500人位、小学校と保育所の利用で大体500人位。年間の維持管理経費で上屋や管理人等の経費に200万円位かかっている。それを継続していくか否かについて教育委員会内部で検討してもらっている。明るい展望ではないが最終的な検討しているところ。 【町長】はつきりは申し上げられないが、そういう方向しかない。	生涯学習課	会場で回答
5	小学校に二宮尊徳像があったと思うが、今はなくなっている。二宮尊徳像は移設されるのか。二宮尊徳の勤勉精神はとても大事だと思うので、是非復活させていきたい。	取り壊しをする以前に撤去しており無い状態にある。 【町長】支えていた基礎が危険な状態になっていた。今は小学校3階の倉庫に保管している。要望は検討する。	生涯学習課	会場で回答
6	新しい公営住宅（建部団地建替）の家賃は上がるのか。	今住んでいる建部改良住宅から上がるかといえば上がる。新しい住宅で仲洞爺団地とかと同じくらい。家賃も国の公営住宅法で決められた家賃となる。建部改良住宅は昭和46年に建築されたもので大分安く今と比べたら上がる。一番安くても今の倍にはなる。所得によって家賃は違う。	建設課	会場で回答
7	今入っている人が家賃が上がるためにそこに入れなくて、路頭に迷うということはないか。	先ほどの説明のとおりアンケートを行う。家賃が上がっても新しい所に住みたい、家賃の安い所に住みたい方。今の団地が建部にあるので、家賃や新しいとかを別にして、車がなくてゆーあいの家に歩いて行っている。 新しい団地や中学校の団地では歩いて通えなくなるから建部にいたい、建部のコミュニティが好きだから建部にいたいなど、一人一人のニーズを掴んで、建部にいたいならB団地になる。ゆーあいの家に近いならしらかば団地もある。伊達部団地は取り壊すので何処かに移転してもらう。	建設課	会場で回答

まちづくり懇談会 研修センター（令和7年10月9日）の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
8	<p>今回の噴火に向けて泥流口の伐採をしている。洞爺湖温泉、壮瞥温泉、昭和新山。関係しているとか壮瞥温泉昭和新山線、町道、道道、鶴雅のラインの木が大きくなりすぎて、最近も町道に木が倒れた。風で倒れたとか枯れて倒れたり雨でも倒れる。その位限界にきている。仕事柄ごみ拾いとかがしてたら結構木を見る。特に道道ラインは観光バスも走るし人も歩いている。電線が走っているから電気を遮断してしまうと停電になってしまう。どういふうにするかはプロの仕事だからなんともいえないけど、何とか考えてほしい。</p> <p>昭和新山に登っていく道道。湖畔もそうだが切りがない。ごみ拾いとかして歩くが傾いてくるのが分かる。多分地盤が緩んでいる。最後には倒れる。木は年数経つと重くなって倒れやすくなるんだと。全部切らないにしても半分から上だけ切るとか何かしないと。最近は大雨が一番良くないような気がする。</p>	<p>町道沿いの木や道道沿いの木の話だが、町道でも道路用地が民地の木かで、民間の木は民間の方に切ってもらわなければいけない。枝払いくらいは了解を得られればできる。倒れたものは町で処理する。確認はしてみる。道道の木とは湖畔の木か。</p> <p>【山崎課長】道の方に伝える。</p> <p>【町長】9月20日、山手線で木が倒れて電線までいかなかったが北電に電話して、朝対応したということもある。北電も送電を守るために枝払い位はしてくれている。気がついたところがあれば教えていただければ北電に伝える。泥流口の話があった、胆振総合振興局室設管理部が管理している流路口について、大有珠川については流路口の本体自体の所に木が生い茂っているので整備してもらった方が良いのではと意見をいただいた。建設管理部所長に連絡をしたら予算集めてやることになった。現場を確認すると安全性を確保することができない状況になっているということで、そういうことがあれば知らせていただければ関係機関にお知らせするなどしていきたい。</p>	建設課	会場で回答
9	<p>この施設（研修センター）は1992年、平成4年に建てられている。33年が経過しており、この地域の活動や利用を通して温泉組合の管理事務所が使用している。この施設を今後も使っていく考えがあるのか。</p> <p>研修センターの屋根の錆が完全にでている。2000年有珠山噴火からも25年が経過している。ここに来て各部屋の天井を見た。雨漏りの後はないが施設の屋根の管理で塗装の計画はあるのか。33年やっていないと葺き替えになるのか。途中でやっていくことで経済的に負担が少なくなると思うが、塗装の考えがあるのか。</p>	<p>廃止を謳った計画はない。</p> <p>【町長】これについては、このまちづくり懇談会で話題になるが、現実的にまだ出来ていないのが現状である。予算のことなど勘案して計画的にやっていかなければならないということであると思うが、持ち帰って検討するということしかない。財源がなかなかない中での話なので御理解をいただきたい。</p>	総務課	会場で回答
10	<p>防災無線放送塔につる草がスピーカーまで伸びている。鉄柱が白く塗装されているが見えない状態になっている。無線塔の管理をどのように取り組まれているのか。</p> <p>防災無線の点検は何月に行っているのか。</p>	<p>防災無線の保守点検を行っている委託業者に、点検と合わせ出来ることはやってもらっている。出来ない部分があれば業者と相談しながら別途対応している。</p> <p>大体秋頃で、委託業者と日程調整をして行っている。不具合や修繕箇所等があった場合、次年度予算で対応している。</p>	総務課	会場で回答
11	<p>鶴雅リゾートの従業員宿舎は、定住促進も兼ねていたと思うが40か50室ある。現在、何名位の人が入っているのか。</p>	<p>【町長】支配人が来られた時に伺ったら40室は使っているという話であった。利用実態として出入りがあって皆がみんな、壮瞥町民になっているわけではないとのこと。</p>	企画財政課	会場で回答
12	<p>5会場でやっている懇談会うち4会場に出席した。挨拶の中で、観光客が180万人に達したと話されているが、180万人が地域に落とす経済効果をどのように捉えているのか。数字的なものがあれば話していただきたい。</p> <p>人数は捉えているが金額は押さえていないということですね。無理だということですね。</p>	<p>経済的な指標を正確に捉えているものはない。泊まりで何名ということであれば、泊まりは高目のから安いホテルがある。鶴雅リゾートだけで4万人増えている。1泊4万であればそれだけの売り上げが上がっているという数字は出せるが、蟠溪温泉の蟠岳荘や民泊の所は追いきれてない。</p> <p>昭和新山の入込客数が大きい。これは車の台数であるので乗用車1台に4名来るだろうという数値でやっている。誰が幾ら払ったというのは、観光客が昭和新山に泊まらないので、日帰り観光で落とすお金というのは大きく変わってないんだろうと思う。目に見えて効果に分かるのは高級ホテルの単価であり、それ以外の所は台数による効果というのが目に見えてくるように捉えている。</p> <p>【三松課長】無理です。</p> <p>【町長】ただ顕著にいえるのは、コロナでお客さんが減っているときに、昭和新山の法人の方に収めていただいている法人税とかが目に見えて下がった時期があった。それが回復しているということは、経済の売り上げが戻っていることではないかと考えても良いのかなと思う。具体的に幾らというのは掴んでいない。</p>	商工観光課	会場で回答
13	<p>久保内だけ出席できなかったが、情報館や仲洞爺、山美湖、ここの会場に参加して、情報館で3人、この辺の地域の滝3・滝4の方が集まるのかなと思っていたら建部自治会と久保内の3人だった。仲洞爺は19人のうち14人、山美湖は2人。山美湖周辺の地域では400戸ほどあり事業をしている。今日は6人と多い。そのような人数で懇談会を開いているが、主催者として人が集まらない、集まっていただけない原因はどこにあるのか。</p>	<p>【町長】そういう現状を見て、工夫改善が出来ることがあれば教えていただきたい。</p>	企画財政課	会場で回答
14	<p>湖畔沿いの公園や駐車場とか、湖水に行く所にフェンスや紐、鎖があったり、入れる状態が少なくなっている。洞爺湖湖を見に来られてもそこに入っていけない。楽しみに来てる方が湖に触れられない。洞爺湖町の方はかなり整備されて湖面まで行ける状況になっているが、壮瞥町は滝之上の昔のキャンプ場も鎖とかが張っている。</p>	<p>いこい荘前はプレジャーボート対策でゲートを閉めた。釣り船が時期関係なく出入りするためゲートを作ったこと。平成19年頃、洞爺湖園地管理条例ができて、プレジャーボートを降ろすのはレックビュー前に集約をして、管理人をおかないようゲートをつけたのが始まり。</p>	商工観光課	会場で回答

まちづくり懇談会 研修センター(令和7年10月9日)の意見・要望等一覧

ID	意見・要望等	会場での回答等	所管課	対応
	過去に団体がきて、ずっと占拠していたことがあってそれからそのようになっている。いこい荘前の船着き場があるが、過去はそこに入って楽しめる場所であったがそれが利用されてない。トイレがあって再利用されなくて、そのようなことをどのように考えているのか。	滝之上の話も出たが、焚き火をしてごみを散らかしていくことが何度もあった。昔の滝之上キャンプ場のイメージで来て、ただでテントを張って直火で焚き火をしていた。国立公園でレンジャーと話をして、これではよろしくないとのことで、立入禁止にしているわけではないが車両乗り入れの制限で対処療法的にやっている。洞爺湖に降りれない、触りたいんだけどということだと、ペンションおおさんの向の園地の方が観光客のバスが止まって帰って行く。そちらの方が仲洞爺キャンプ場の方となる。問合せがあった際は人の目のあるところをご案内している。湖畔も不法キャンプが多く、張ってはいけない所に張って木をなぎ倒してごみを散らかして帰るのを、言っても聞かないのでロープを張ってキャンプ禁止という現状がある。 トイレは浄化槽が付いており、人が入らないのに経費がかかるので閉鎖してるが、ご指摘のとおり将来的にどうするのかというところは検討しているところ。例えばこちらは動力船、こちらはSapとかで分けるとか、いろんなラインで協議をしてどうしたら活用できるのか検討したい。今はボランティアで草刈をやっている状況。すぐにはならないが、折角ある資源なので貴重な御意見として受け止めたい。		
15	その場所には33観音がある。道路工事の際、外の4・5・7・8番観音は移設してるがそこにある第6観音だけがそのまま、お参りにも入れない状態になっている。大事な壮瞥町の文化遺産である。あの観音を上にあげるなり移動若しくは対応をお願いしたい。	観音施設は宗教施設なので町で動かすことは難しい。道道とかの拡幅でもなかなか難しいと聞いている。個人等での対応も検討願いたい。	商工観光課	会場で回答
16	一人がやっと入れるくらいの広さしかない。何とかあけてくれということで町で開けて通路を作ったが、もうちょつと広げてここに入口が明らかにあるということがわかればそこを通して入っていけば良い。今の状態では分からない。この話はもうずっと言っている。車が入るということではなく、人が二人並んでは入れるくらいでよい。 宗教施設だが観音様の所に行きたいのに行けないというのはどうか。そこには彫刻もあって、作った方に失礼だと思って年一回だが草刈りを行っている。 そこには昭和新山の石碑と壮瞥村の石碑もある。大事な遺産である。見に来る方は草を避けていって初めてあるんだと分かる。	検討させていただきたい。 地域の方も歳をとってきたので、先ほどのいこい荘の前は官民共同で出来るものについてはやっていきたい。	商工観光課	会場で回答
17	去年も話したが、洞爺湖町と壮瞥町の境界に境界石があるが倒れている。1m位のもの。それを何とか起こせないかという提案をした。相手のあることですぐには出来ないけど、未だに倒れている。明治時代の頃の「壮瞥村と虻田村の境界」と彫られた境界線である。境界石ではなく石碑のようなもの。	【町長】総務課を中心に現場を確認したい。 【澤井課長】今の地積で登記するようなものなら、単純に起こしただけでは位置がずれるので、測量しなければいけないものなのか、境界の近くに境界表示として置いたものなのかを調べないと駄目かなと思う。その位の大きさなら正式な境界石ではないと思う。昔の経緯が分からないのでそこも含めて現地を確認させていただく。	総務課	会場で回答